

「ヨコハマ SDGs デザインセンター事業」運営事業者の募集に関する質問に対する回答

	質問	回答
1	会員システム及び認証システムに関して、既存システムに係る維持費はいくらか。	<ul style="list-style-type: none"> ・会員管理システム、認証システムは、クラウドサービス（Azure Cloud Services）を利用しシステムを構築しており、Azure 環境利用費は約 200,000 円/月（従量課金制）です。 ・従量課金制のため、クラウドの利用状況により変化します。 <p>その他、認証システムからのメール通知サービスを利用しています。</p> <p>上記はインフラ費用であり、保守経費等は含んでいません。</p>
2	会員システム及び認証システムは、既存の開発会社から新しい運用者への移管をすることは可能か？（ソースコードの譲渡は可能か？）	<p>会員システム及び認証システムの権利関係はヨコハマ SDGs デザインセンターに帰属します。</p> <p>運営事業者に変更があった場合、新たな事業者に移管し管理・運用することを想定しています。</p> <p>ソースコードについて、上記同様、デザインセンターに帰属します。</p>
3	現在拠点を設置している建物に関して、現在のビルオーナーとの契約形態（解約禁止期間等）について可能な範囲で開示することは可能か。	<p>賃貸借契約の関係から、開示することはできません。</p>
4	現ヨコハマ SDGs デザインセンター運営事業者からの引継ぎは行われる認識で相違ないか。具体的にはどのように実施される予定か。	<p>対面による現運営事業者からの引継ぎを実施する予定です。</p> <p>時期については、3月末又は4月上旬を予定しています。</p>